

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
国語	現代の国語	2 単位	ビジネス	1 年	全

目 標	<p>1 国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成します。</p> <p>2 伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨きます。</p> <p>3 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<ul style="list-style-type: none"> • 中学までの復習と高校国語への導入 • 新しい出会い 「未知はいくらでもある」「ナマケモノになる」 • 人間の風景 「十六歳のとき」 • 社会と人間 「弱いロボットの誕生」「人はなぜ仕事をするのか」 • 現代と社会 「イースター島になぜ森がないのか」「材料科学のゆくえ」 • 表現の実践 「話し方の工夫」「待遇表現」「情報の探索と選択」 「書き方の基本レッスン」「社会に対する意見文を書く」
評 価 の 点 観	<p>a. 知識・技能 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。</p> <p>b. 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>c. 主体的に取り組む態度 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方。考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識をふかめようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。</p>
評 価 方 法	<p>上記の観点を踏まえ、以下のような方法で授業ごと、単元ごとに評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度 2 学習プリントや感想文などの提出物 3 定期考査（年4回） 4 出席状況
備 考	<ul style="list-style-type: none"> • 各学期の評価は、定期考査60%、日常評価20%、出席20%の配分で行います。 • 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。

令和6年度 シラバス

岐阜立岐阜商業高等学校 定時制

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
国語	言語文化	2 単位	ビジネス	2 年	全

目 標	<p>1 国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成します。</p> <p>2 伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨きます。</p> <p>3 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 年次の復習 ・ 小説を読む（一） 「島の少年-船」「よろこびの歌」 ・ 古文入門 「一休ばなし」 ・ 小説を読む（二） 「羅生門」 ・ 故事成語 「五十歩百歩」「矛盾」「狐借虎威」 ・ 小説を読む（三） 「よだかの星」「鏡」「わたしはマララ」 ・ 古文に親しむ 「なよ竹のかぐや姫」
評 価 の 点 観	<p>a. 知識・技能 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。</p> <p>b. 思考・判断・表現 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>c. 主体的に取り組む態度 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識をふかめようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。</p>
評 価 方 法	<p>上記の観点を踏まえ、以下のような方法で授業ごと、単元ごとに評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度 2 学習プリントや感想文などの提出物 3 定期考査（年 4 回） 4 出席状況
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学期の評価は、定期考査60%、日常評価20%、出席20%の配分で行います。 ・ 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。

令和6年度 シラバス

岐阜立岐阜商業高等学校 定時制

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
国語	国語表現	2 単位	ビジネス	3 年次	全

目 標	<p>1 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けます。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。</p> <p>3 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分かりやすく説明しよう 「情報の整理・伝達」 ・ 身体で表現しよう 「他人を演じる」「インプロの魅力」 ・ インタビュー 「電話のかけ方」「メールの書き方」 ・ 自分を表現しよう 「面接・自己PR」
評 価 の 点	<p>【知識・技能（技術）】 自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語句を豊かにしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現の仕方を工夫している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 分かりやすい説明に必要なことを粘り強く理解しようとし、学習課題に沿って、言葉の言葉選びや言葉遣い、情報の理解などの観点から、説明の仕方を改善しようとしている。</p>
評 価 方 法	<p>上記の観点を踏まえ、以下のような方法で授業ごと、単元ごとに評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度 2 学習プリントや感想文などの提出物 3 定期考査（年4回） 4 出席状況
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学期の評価は、定期考査60%、日常評価20%、出席20%の配分で行います。 ・ 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。

令和6年度 シラバス

岐阜立岐阜商業高等学校 定時制

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
国語	国語表現	2 単位	ビジネス	3 年次	三修制

目 標	<p>1 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けます。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。</p> <p>3 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的な文章を書こう 「小論文」 ・ 話し合う力をつけよう 「ファシリテーション」 ・ 情報活用力を身に付けよう 「広報資料を作ろう」 ・ 自分を表現しよう 「面接・自己PR」 ・ 説得力のある提案をしよう 「プレゼンテーションの仕方」
評 価 の 点	<p>【知識・技能（技術）】 自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語句を豊かにしている。</p> <p>【思考・判断・表現】 「話すこと・聞くこと」において、相手の反応に応じて言葉を選んだり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現の仕方を工夫している。</p> <p>【主体的に取り組む態度】 分かりやすい説明に必要なことを粘り強く理解しようとし、学習課題に沿って、言葉の言葉選びや言葉遣い、情報の理解などの観点から、説明の仕方を改善しようとしている。</p>
評 価 方 法	<p>上記の観点を踏まえ、以下のような方法で授業ごと、単元ごとに評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度 2 学習プリントや感想文などの提出物 3 定期考査（年 4 回） 4 出席状況
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学期の評価は、定期考査60%、日常評価20%、出席20%の配分で行います。 ・ 学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。

教科名	科目名	単位数	履修学科	履修年次	履修区分
国語	国語表現	2 単位	ビジネス	4 年次	四修制

目 標	<p>1 国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成します。</p> <p>2 伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨きます。</p> <p>3 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てます。</p>
授 業 形 態	普通教室における一斉授業
科 目 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・面接—社会との接点 「自分を知る」「相手を知る」「模擬面接をする」 ・言葉遊びと創作 「言葉遊び」「漢字パズル」「川柳を作る」「俳句・短歌を作る」「詩を作る」 ・小論文Ⅱ 「要約の方法」「課題文から問いを見つける」「課題文型小論文の実際」「データを読む」「データ型小論文の実際」「引用と情報源の明示」 ・エッセイを書く 「エッセイを読む」「エッセイを書く」「作品集作りと相互作用」 ・メディア・リテラシー 「メディアの特性を知る」「広告というメディアを読む」「情報を編集する」 ・表現技法を味わう 「文学作品に使われている表現技法を知る」
評 価 の 点	<p>【関心・意欲・態度】 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。</p> <p>【話すこと・聞くこと】 目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。</p> <p>【書くこと】 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。</p> <p>【読むこと】 文書を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。</p> <p>【知識・理解】 伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。</p>
評 価 方 法	<p>上記の観点を踏まえ、以下のような方法で授業ごと、単元ごとに評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業態度 2 学習プリントや感想文などの提出物 3 定期考査（年4回） 4 出席状況
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・各学期の評価は、定期考査60%、日常評価20%、出席20%の配分で行います。 ・学年末の成績は、各学期の成績を総合して評価します。

